

令和8年度 第1回士別市立博物館協議会議案

と き 令和8年5月27日（水）

午後6時30分から

ところ 博物館エントランスホール

1. 委嘱状交付

2. 開 会

3. 委員及び職員紹介

4. 挨拶

5. 議 事

報告第1号	令和7年度事業報告について
報告第2号	令和7年度決算報告について
議案第1号	令和8年度事業計画について
議案第2号	令和8年度予算について

6. そ の 他

7. 閉 会

【報告第1号】

●令和7年度 博物館事業報告

①特別展示活動

◆特別企画展

名称	会場	期間	概要
戦後80年～ 士別と戦争の記憶	・公会堂展示館 特別展示室（2階）	7月20日 ～9月21日	戦後からの80年における地域の様子を、パネルや映像、収蔵品を用いて紹介した。 ※関連事業として「戦時中の食事体験」を実施するほか、市が主催する「平和推進事業」と連携して事業を実施した。
	・生涯学習情報センター ・西條士別店 ・本庁舎市民テラス	8月1日 ～8月17日	

◆企画展

名称	会場	期間	概要
端午の節句展	・博物館エントランス	4月19日 ～5月6日	市民から寄贈いただいた五月人形や武者兜などを展示しながら、端午の節句の由来や風習を紹介した。 ※合わせて鎧兜（段ボール製）の試着体験を実施
博物館周辺の植物さんぽ	・公会堂展示館 特別展示室（2階）	5月17日 ～7月6日	博物館周辺で見られる植物を写真や標本で紹介した。 ※展示解説は中止
桃の節句 ひな人形展	・博物館エントランス	2月7日 ～3月8日	当館所蔵品やみよし市から借用したひな人形を展示し、歴史や地域による違いを紹介した。

◆臨時企画展

名称	会場	期間	概要
合併20年展	・博物館エントランス	11月1日 ～11月30日	士別市と朝日町が平成17年9月に合併してから20年となることから、地域の成り立ちから合併以降について、その資料を展示した。
	・生涯学習情報センター いぶき地階	12月7日 ～1月11日	
和泉雅子さん追悼展	・公会堂展示館 特別展示室（2階）	3月1日 ～3月29日	女優・冒険家で、士別まちづくり応援大使でもあった故和泉雅子氏の、これまでの功績や士別との関わりを紹介した。

◆その他企画展

名称	会場	期間	概要
巡回展 「タマ・アンプリメ」	・連絡通路	通年 (年2回入替)	多摩美術大学版画研究室の版画作品を展示した。 (8/23に入替えを実施)
道北地区博物館等連絡 協議会巡回展 「巳年のへび展」	・公会堂展示館 特別展示室（2階）	10月17日 ～11月13日	今年の干支である「へび」について、その生態や道内に生息する種類をパネルで紹介した。
ミニ個展 「那須政士油彩展」	・博物館エントランス	9月5日 ～10月5日	士美会会員の那須政士氏の個展を行った。

②教育普及活動

◆講座

実施日	名称	場所	内容	講師	参加者
4/29 (火) ～ 5/6 (火)	発掘ミニ体験 ※GWイベント	博物館 エントランス	小さな石から本物の化石や宝石の欠片を掘り出す。	本部学芸員 中村学芸員	延べ 464 人 ・大人 137 名 ・子ども 327 名
5/5 (月・祝)	身近な野鳥を探してみよう ※春の自然観察会	グリーン スポーツ施設	博物館の裏手の森を散策しながら、主に野鳥を観察。	本部学芸員	18 名 ・大人 14 名 ・子ども 4 名
5/17 (土)	樹木の名札をつくろう① ※企画展関連講座	博物館 視聴覚室	樹木の名前を書いた名札「樹名板」を作成。	木育マスター 中野 百合華 氏	10 名 ・大人 6 名 ・子ども 4 名
6/15 (日)	樹木の名札をつくろう② ※企画展関連講座	グリーン スポーツ施設	樹木の名前を書いた名札「樹名板」を自然散策を行いながら取りつけた。	木育マスター 中野 百合華 氏	9 名 ・大人 8 名 ・子ども 1 名
6/29 (日)	昔の道具しらべ ※ふるさと体験広場 自然 歴史体験コース①	博物館 視聴覚室	博物館に収蔵されている古い道具に触れ、その道具の用途などについて調べた。	水田特別学芸員 中村学芸員	22 名 ・大人 4 名 ・子ども 18 名
7/21 (月・祝)	ウチダザリガニを探してみよう！ ※共同開催	つくも水郷公園	特定外来生物「ウチダザリガニ」の説明を受けた後、たも網やワナによる捕獲体験を実施した。	株式会社 長大札幌支店	21 名 ・大人 11 名 ・子ども 10 名
7/27 (日)	まが玉づくり体験 ※考古学体験講座	生涯学習情報 センターいぶき 工房2	縄文時代～古墳時代の人々がアクセサリーなどに使用した勾玉づくりの体験。	中村学芸員	32 名 ・大人 16 名 ・子ども 16 名
8/1 (金)	川の生き物さがし ※ふるさと体験広場 自然 歴史体験コース②	天塩川土別橋上 流・天塩川水郷 緑地	川の生き物さがしや水質調査などを体験し、地域を代表する河川である天塩川について学んだ。	株式会社 福田水文センター	18 名 ・大人 3 名 ・子ども 15 名
8/2 (土)	戦時中の食事体験 ※戦後80年(企画展) ※平和推進事業関連	生涯学習情報 センターいぶき 工房2	特別企画展「戦後80年～土別と戦争の記憶」と平和推進事業(総務課)との関連事業として実施	ボランティア友の会 前田 久美子 氏 大水 里美 氏	32 名 ・大人 31 名 ・子ども 1 名
8/9 (土)	昆虫採集 ※ふるさと体験広場 自然 歴史体験コース③	グリーン スポーツ施設	博物館の裏山を散策し、昆虫採集を体験。散策後には希望者を対象に昆虫の標本づくりを体験。(標本は持ち帰る)	廣田特別学芸員 本部学芸員	19 名 ・大人 5 名 ・子ども 14 名
9/6 (土)	川原でいろいろな石を集めよう ※地質めぐり	朝日町周辺	朝日町の川原で多様な岩石を観察し、土別地域の大地の成り立ちについて学んだ。(バス移動)	岡本特別学芸員 (講師) 水田特別学芸員 (協力)	13 名 ・大人 12 名 ・子ども 1 名

実施日	名称	場所	内容	講師	参加者
9/13 (土) 10/19 (土) 11/24 (祝)	古文書教室 ※全3回	市民文化センター視聴覚室	士別にかかわる史料を読み解き、郷土の歴史について学習した。	中村学芸員	延べ 20名 ・大人 20名 ・子ども 名
9/21 (日)	アイヌ語地名探訪	中士別～北町～ 下北大橋～日向 温泉	士別市内のアイヌ語地名を巡見し、アイヌ語の意味と現地の様子を比較してその地名の由来等を知る。(バスツアー)	中村学芸員	8名 ・大人 8名 ・子ども 名
9/27 (土)	自然散策 in トヨタ士別試験場 ※共同開催	トヨタ自動車士別試験場	エゾサンショウウオの産卵地見学やその他動植物の観察、植樹体験を行う。※士別試験場で取り組まれている自然共生活動の取り組みを事前に紹介	トヨタ自動車士別試験場(10名) 本部学芸員	16名 ・大人 9名 ・子ども 7名
10/5 (日)	士別まちなか探検 ※ふるさと体験広場 自然歴史体験コース④	市内停車場通り 周辺	士別の歴史が分かる場所を徒歩で巡見しながら、昔の写真と今の様子をくらべて町の歴史について学ぶ。	義光特別学芸員	12名 ・大人 3名 ・子ども 9名
10/12 (日)	これ何？ 博物館のコレクション ※民具イベント	市民文化センター研修室	用途や名称などが不明な民具資料(昔の生活道具、日用品)などを調査し、博物館資料の調査・整理を行うとともに、博物館資料の重要性を学ぶ	卓特別学芸員 水田特別学芸員 中村学芸員 堀 龍子氏(朝日)	14名 ・大人 10名 ・子ども 4名
11/2 (日)	電池を使わない手作りラジオに挑戦しよう！ ※科学体験講座	博物館視聴覚室	電池を使わずに電波を利用して音が聞こえるラジオ(ゲルマニウムラジオ)づくりを体験。	立花特別学芸員	11名 ・大人 5名 ・子ども 6名
11/16 (日)	石器づくり体験 ※ふるさと体験広場 自然歴史体験コース⑤	市民文化センター研修室	市内の遺跡に関する解説と「黒曜石」を用いた石器づくり	中村学芸員	15名 ・大人 5名 ・子ども 10名
11/30 (日)	本物の葉っぱで作るミニツリー ※創作体験講座	博物館視聴覚室	身近な素材を利用した創作体験として、針葉樹の葉っぱを使った「小さなクリスマスツリーづくり」を体験	崎原特別学芸員	9名 ・大人 7名 ・子ども 2名
12/6 (土)	稲わら細工づくり ※昔の手仕事体験	生涯学習情報センターいぶき地階工房2	日本の文化や先人の知恵に触れる事を目的に、稲わらを用いた鍋敷きづくりを体験。	五十嵐特別学芸員	7名 ・大人 7名 ・子ども 名
1/12 (月・祝)	士別サイエンスフェスティバル	市民文化センター	科学や自然、ものづくりに関するブースを設け、科学に親しむ機会を提供する。	特別学芸員 大学、教員、地元企業、ボランティア友の会	73名 ・大人 31名 ・子ども 42名
1/24 (土)	雪と氷の実験 ※ふるさと体験広場 自然歴史体験コース⑥	博物館及び 周辺	水が一瞬で凍る実験や人工的に雪の結晶を作りだす実験など、雪や氷に関わる体験を実施	平松特別学芸員	10名 ・大人 1名 ・子ども 9名
2/21 (土) ～ 2/23 (祝)	冬の博物館を楽しもう ※冬の連休イベント	博物館及び 周辺	①スノーシューで冬の森を歩こう(自然観察は2/21のみ) ②氷のペンダントづくり(体験) ③雪と氷の世界(ミニ展示)	本部学芸員	延べ 46人 ・大人 28名 ・子ども 18名

◆出前講座

5/24	土	十勝の自然史研究会	24名
5/29	木	のぞみ園「お散歩観察会」	34名
6/5	木	のぞみ園「お散歩観察会」	8名
7/7	月	士別南小学校サイエンスクラブ「土別の動植物と草花標本づくり」	16名
7/23	水	みよし市小学生交流事業「野外体験・星座観察」	78名
8/6	水	上士別公民館「昔の遊び体験」	15名
8/7	木	放課後等デイサービスもあ「バードコールづくり・自然散策」	17名
8/20	水	学び舎つくも「自然散策・押し花標本づくり」	27名
9/8	月	士別小学校科学クラブ「アンモナイトのレプリカづくり」	11名
9/12	金	士別小学校、士別南小学校「地層の学習」	98名
9/17	水	のぞみ園「バードコールづくり・自然観察」	15名
9/18	木	のぞみ園「バードコールづくり・自然観察」	22名
9/19	金	のぞみ園「バードコールづくり・自然観察」	11名
10/11	土	南栄自治会「土別の開拓を巡るバスツアー」	24名
10/20	月	士小科学クラブ「原石みがき体験」	12名
10/25	土	温根別公民館「アンモナイトのレプリカストラップづくり」	15名
10/25	土	札幌士別ふるさと会「日向神代神楽解説・披露」	69名
10/30	木	朝日中学校「朝日の地層」	8名
11/6	木	士別小学校「季節と生き物」	41名
11/10	月	士別小学校「石器づくり体験」	16名
11/15	土	オホーツクミュージアムえさし「手羽先でつくる骨格標本」	21名
11/28	金	士別南小学校「季節と生き物」	37名
12/4	木	多寄小学校「日向神代神楽」	11名
12/5	金	多寄小学校「日向神代神楽」	12名
12/11	木	多寄小学校「日向神代神楽」	12名
12/12	金	多寄小学校「日向神代神楽」	11名
1/16	金	学び舎つくも「古文書教室」	28名
2/19	木	学び舎つくも「古文書教室」	9名

③その他

◆各種見学・研修・視察

5/1	木	のぞみ園	6名
5/14	水	駅南自治会	14名
5/18	日	イオン名寄店チアーズクラブ	11名
5/24	土	十勝の自然史研究会	24名
5/31	日	旭川放課後等デイサービスげんきファクトリー	11名
7/23	水	みよし市小学生士別市派遣団	39名
7/25	金	水田特学ほか（和泉雅子常設展示）	13名
7/29	火	ヤマハ発動機（和泉雅子常設展示）	5名
7/30	水	トヨタ自動車	4名
8/8	金	東川町しらかば学級	52名
9/4	木	東京大学（地質巡検）	21名
9/18	木	ななかまど老人クラブ	14名
9/18	木	名寄民生委員	14名
9/25	木	士別翔雲高校インターンシップ	1名
9/26	金	新規採用職員研修	21名
10/2	木	むかわ町穂別博物館	5名
10/15	水	名寄大谷認定保育園	21名
12/17	水	市内小学校	26名

◆職員研修

6/17	火	上川北部・留萌管内博物館資料館職員研修（名寄市）	中村学芸員出席
10/8	水	北海道ミュージアムマネジメント研修会（名寄市）	本部学芸員出席
11/20	木	北海道博物館協会学芸職員部会研修会（苫小牧市）	本部学芸員出席
12/1	月	外来生物に関する情報交換会（旭川市）	本部学芸員出席
1/31	土	innovate museum事業文化財資料研修会（web研修）	中村学芸員出席

◆博物館実習

7/26 ~ 8/8		北洋大学実習生研修（休館日と8/7を除く）	1名
11/22 ~ 11/28		八洲学園大学実習生研修（休館日を除く）	1名

◆博物館ボランティア友の会活動（会員数：現在29名）

8/2	土	戦時中の食事体験	2名
8/31	日	ウチダザリガニ調査	3名
11/2	日	科学工作体験講座講師	2名
1/12	月	サイエンスフェスティバル出展・運営協力	15名
2/4	水	ひな人形展示作業	5名
3/11	水	ひな人形撤収作業	5名

◆社会貢献事業 (令和4年度から有限会社ランドスケープより社会貢献事業として実施)		
12/9 火	博物館東側の枝剪定作業 (排雪スペースの確保)	2名
12/10 水	博物館周辺除排雪 (博物館東側)	2名
12/18 金	博物館周辺除排雪 (博物館東側)	2名
12/19 土	博物館周辺除排雪 (博物館南側、玄関周辺)	2名
12/28 日	博物館周辺除排雪 (博物館東側、南側、玄関周辺)	1名
1/12 月	博物館周辺除排雪 (博物館東側、南側、玄関周辺、車庫屋根、屯田兵屋周辺)	4名
2/11 水	博物館周辺除排雪 (博物館東側、南側、玄関周辺)	4名
◆基金・助成		
	和泉雅子氏 (令和6年度の寄附金について令和7年度予算に充当)	寄付金
	トヨタ自動車 (株)	助成金
◆資料等貸出		
	まちづくり士別 (株) / 五月人形	1点
	まちづくり士別 (株) / ひな人形	1点
	J R 士別駅 / 旧士別駅写真パネル	一式
	J R 士別駅 / 旧士別駅模型	2点
	勤労者体育センター / プロジェクター	一式
	郷土研究会 / プロジェクター	一式
	郷土研究会 / 昔のおもちゃ	一式
	イマージュ / 版画道具	一式
	水田特別学芸員 / 昔のおもちゃ	一式
	名寄北国博物館 / 羊の剥製及び畜産に関する資料	一式
	オホーツクミュージアムえさし / チゴハヤブサ (剥製)	一式
◆調査研究活動		
	ウチダザリガニ生息調査	
	天塩岳植物調査	
	市内鳥類生息調査 (随時)	
	博物館蔵文書史料整理 (随時)	
	民具資料情報収集システム	
	岩王 (朝日町) 発掘調査協力 (札幌国際大学、北海道大学)	
◆伝統芸能		
	日向神代神楽伝承・保存活動 (随時)	
◆資料収集等		
	令和7年度は下記のとおり寄贈を受けた。	
	菌類標本112点 昆虫標本186点 ナタ1点 帆前掛け1点	
	デスマスク (阿部晃工) 1点 版画3点	
	太田バレエ (資料ほか) 戦争手帳ほか	
	※未登録資料の登録作業	
◆取材協力等		
	戦争体験者 / 戦後80年座談会 (6月)	
	トヨタ自動車 (株) 士別試験場 / 自然共生活動調査協力 (随時)	
	はまなす財団・旭川開発建設部 / 士別地域共創インフラツアー解説 (2月)	

◆寄稿・投稿

- ・日本雪氷学会北海道支部研究発表会／博物館における「雪氷」の体験展示（平松特学、本部学芸員）
- ・日本古生物学会2025年年会／名寄地域産のカエデ属の大型翼果化石（成田特学、本部学芸員）
- ・地学教育学会釧路大会／氷晶と太陽柱に関する演示実験（平松特学、本部学芸員）
- ・北海道の雪氷44／博物館におけるダイヤモンドダストの体験展示（平松特学、本部学芸員）
- ・日本地質学会第132学術大会／温根別に分布する蝦夷層群温根別層の地質調査結果
(北海道博物館／久保見氏、本部学芸員)
- ・つくも水郷公園におけるウチダザリガニの防除及び普及啓発活動
(株式会社長大／有松氏ほか、本部学芸員)
- ・上川管内教頭会広報241号／地域の学芸員として（中村学芸員）
- ・広報しべつ6月号／史跡ウォーキング（中村学芸員）
- ・広報しべつ10月号／植物相調査（本部学芸員）
- ・広報しべつ12月号／幻の屯田兵村（中村学芸員）
- ・道北日報特集／企画展「博物館の植物さんぽ」（本部学芸員）
- ・道北日報新年号／シベツのアイヌ語地名（中村学芸員）

◆来館者サービス等

- ・ヨムヨム号来館（5月）
- ・テッシ武四郎カード配布（2018年11月9日より配布中）
- ・食と観光周遊スタンプラリー（6月28日～11月3日） 178名
- ・道みんなの日／無料開放（7月12日） 9名
- ・教育文化週間／オリジナルポストカード無料配布（11月3日） 14名
- ・音声ガイドペン貸出 随時
- ・観察道具貸出 随時
- ・画像データベースシステム閲覧 随時
- ・観察道具貸出 随時
- ・参考図書配架（エントランスホール） 随時
- ・スノーシュー貸出（士別市スポーツ協会協力） 冬期

◆広報活動・発行物

- ・年間カレンダー（令和7年度）
- ・士別市立博物館報告 第43号
- ・士別市HP及びFacebook
- ・博物館周辺の樹名板マップ

◆その他

- ・冬期平日休館（1月20日から2月28日まで、祝日を除く） ※職員は常駐
- ・文化財収蔵庫整理指導／愛別町教育委員会へ（9月） ※中村学芸員
※撮影資料は「北海道デジタルミュージアム」で閲覧可能
- ・和泉雅子常設展示資料撮影／北海道北方民族博物館より（12月） ※中村学芸員
- ・文化財パトロール／名寄市及び和寒町（7月） ※中村学芸員
- ・環境協議会委員／北海道より委嘱 ※本部学芸員

令和7年度博物館利用者

区分	入館者	講座参加者	他会場展示
高校・一般	2,804	576	704
小中学生・幼児	625	574	390
利用者計	3,429	1,150	1,094

※参考：直近3年分の博物館利用者数と開館日数

年度	利用者数	開館日数	備考
令和5	5,109	246	
令和6	5,389	249	
令和7	5,673	251	

【報告第2号】

令和7年度 士別市立博物館決算報告（事業別）

（単位：円）

事業名	予 算			決 算	残	備 考 (単位：千円)
	当 初	補 正	補正後予算			
博物館・公会堂 展示管理費	14,392,000		14,392,000	13,770,494	621,506	報酬（人件費） 3,924 旅費 107 需用費 5,172 役務費 892 委託料 3,080 使用料・賃借料 538 負担金ほか 57
特別展示活動 事業費	570,000		570,000	393,818	176,182	報償費 36 旅費 9 需用費 312 役務費 15 使用料・賃借料 22
教育普及活動 事業費	701,000		701,000	556,268	144,732	報償費 92 需用費 434 役務費 24 使用料・賃借料 7
博物館報告発刊 事業費	143,000		143,000	119,384	23,616	需用費 63 役務費 24 使用料・賃借料 32
特別学芸員調査 研究活動事業費	276,000		276,000	245,520	30,480	報償費 246
博物館・公会堂 展示館整備事業費	2,854,000		2,854,000	2,206,270	647,730	需用費 1,254 （屋根補修） (374) （屋上防水） (880) 備品購入 952
計	18,936,000	0	18,936,000	17,291,754	1,644,246	

【議案第1号】

●令和8年度 博物館事業計画

①特別展示活動

	仮称	会場	期間	概要
企画展	はじめての野鳥観察 (自然)	公会堂展示館 特別展示室	4月25日 ～ 6月28日	士別で身近に見られる野鳥について解説するとともに、観察方法や楽しみ方についてパネル等で紹介する。
	士別の文化財 (歴史)	公会堂展示館 特別展示室	8月1日 ～ 9月27日	士別の文化財を紹介する。
その他	端午の節句展 (季節の行事展)	博物館 エントランス ホール	4月18日 ～ 5月6日	節句の時期に、市民からの寄贈品等を展示する。
	桃の節句ひな人形展 (季節の行事展)		2月6日 ～ 3月7日	
	巡回展 「タマ・アンプリメ」	連絡通路	通年 年2回入替	多摩美術大学版画研究室の版画作品を展示しながら最先端の芸術を紹介する。
	道北地区博物館等 連絡協議会巡回展	未定	未定	協議会に加盟する他館と連携し、共通テーマに基づく巡回展を実施する。
	ミニ個展	博物館 エントランス ホール	随時	市民等が文化・芸術に関する研究成果等を展示する場を提供する。

②教育普及活動

	名称	開催時期（予定）	概要
講 座	【GW企画】 プラバンで鳥のキーホルダーをつくろう	4月29日(水) ～5月6日(水)	プラバンに野鳥のイラストを描いて焼き上げ、オリジナルのキーホルダーを作る。
	自然観察会	年4回 開催	各季節に応じたテーマについて、自然観察会を開催する。 ・5/ 5 野鳥観察（春） ・6/13 野鳥観察（夏） ・7/20 ウチダザリガニ捕獲体験 ・7/26 自然観察（トヨタ試験場内） ・2/20 自然観察（スノーシュー体験）
	考古学体験講座	8月1日(土)	考古学の体験を通して、縄文文化などを学ぶ。
	古文書教室（全3回）	8月23日(日) 10月18日(日) 11月15日(日)	文書史料を読み解きながら、士別や北海道の歴史について学ぶ。
	地質めぐり	9月6日(日)	士別周辺の地質スポットを巡検しながら、士別の大地の成り立ちを学ぶ。
	文化財講演	9月19日(土)	文化財関連の講演会を行う。
	歴史探訪	9月27日(日)	市内の史跡等を巡見する。
	これ何？ 博物館資料調査隊	10月24日(土)	博物館資料の調査・整理を体験する。
	科学体験講座	11月21日(土)	内容は未定
	創作体験	11月29日(日)	内容は未定
	昔の手仕事体験	12月5日(土)	かつて農閑期に冬の仕事として行われたものづくりを体験する。
	サイエンス フェスティバル	1月11日(月)	科学に関わる出展ブースを自由に回って、科学の不思議を体験する。
	雪と氷の実験	1月30日(土)	雪と氷に関する実験を体験する。
調査研究報告会	3月開催予定	特別学芸員の研究成果を発表	
ふるさと体験広場 自然歴史体験コース	通年 (全6回)	地域の歴史や自然を体験し学ぶ。 ※子ども文化活動推進事業	
出前講座	随時	学校や自治会等の団体からの依頼に応じて、地域の歴史や自然をテーマにした講演や体験講座を実施する。	
共催講座	随時	郷土研究会等の事業の開催をサポートする。	

③その他

◆博物館ボランティア友の会活動（随時）

会員に博物館事業や資料整理、調査活動への参加や協力を依頼する。

◆調査研究活動（随時）

特別学芸員や友の会の会員、学芸員等の専門性や興味関心を活かしながら、地域の歴史や自然について調査する。

- ・ ウチダザリガニ生息調査
- ・ 天塩岳植物調査
- ・ 市内鳥類生息調査
- ・ 伝統芸能 日向神代神楽伝承事業
- ・ 民具資料情報収集システム構築 等

◆資料収集活動（随時）

市民からの資料寄贈の申し出に応じて、資料の収集を行うとともに、収蔵資料の適切な保管・活用に努める。

【議案第2号】

令和8年度 士別市立博物館 事業別予算（当初）

（単位：千円）

	令和8年度	令和7年度	差引増減	備 考
博物館・公会堂展示館 管理事業費	15,168	14,392	776	◆博物館及び公会堂展示館の施設維持管理費 ・各種光熱水費 ・各種機械設備保守 ・施設清掃業務 ・施設警備業務 ・会計年度任用職員人件費 など
特別展示活動事業費	585	570	15	◆特別企画展開催等にかかる諸経費 ・「はじめての野鳥観察」 ・「士別の史跡・遺跡たち」 ・「多摩美術大学巡回展」 ・「季節の行事展（3月・5月）」 ・「道北地区博物館等連絡協議会巡回展」 ・「ミニ個展」 など
教育普及活動事業費	755	701	54	◆教育普及・資料の収集保管活動にかかる諸経費 ・歴史や自然をテーマとした講座の開催 ・出前講座 ・資料収集保管、調査研究活動 ほか
博物館報告発刊事業費	139	143	-4	◆博物館報告にかかる印刷経費 ・150部発刊
特別学芸員調査 研究活動事業費	287	276	11	◆特別学芸員の調査研究活動に対する支援 ・博物館事業の講師、指導に対する謝礼
博物館・公会堂展示館 整備事業費	630	2,854	-2,224	◆施設の修繕及び整備に関する事業費 ・博物館屋根コーキング補修 （歴史コーナー／馬車上付近）
計	17,564	18,936	-1,372	

○士別市立博物館条例（抜粋）

平成17年9月1日条例第87号

（設置）

第1条 この条例は、市民の教養の向上、学術及び文化の発展を図ることを目的として市に博物館を設置し、必要な事項を定めるものとする。

（博物館協議会）

第5条 博物館法（昭和26年法律第285号）第23条第1項の規定に基づき、博物館に士別市立博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

- 2 協議会の委員（以下「委員」という。）は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、教育委員会が委嘱する。
- 3 委員の定数は、10人以内とする。
- 4 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠によって委嘱された委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（委任）

第6条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

○士別市立博物館条例施行規則（抜粋）

平成17年9月1日教育委員会規則第30号

（趣旨）

第1条 この規則は、士別市立博物館条例（平成17年士別市条例第87号。以下「条例」という。）の施行について必要な事項を定めるものとする。

（博物館協議会）

第5条 条例第5条に規定する博物館協議会（以下「協議会」という。）に、会長及び副会長各1人を置く。

2 会長及び副会長は、それぞれ協議会の委員（以下「委員」という。）の互選とし、再任を妨げない。

3 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときはその職務を代理する。

（会議）

第6条 協議会は、会長が招集する。

2 会長は、会議の議長となる。

3 会議は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。

4 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

（委任）

第17条 この規則に定めるもののほか必要な事項については、教育長が別に定める。